



六小だより

やさしく かしこく たくましい子どもの育成

印西市立六合小学校
2019年3月12日第421号
児童数95名
(男52名 女43名)

平成30年度 学校評価アンケート結果について

児童・保護者・教職員のアンケート結果を比較した表にしました。
 (4+3)は「よくあてはまる」「ややあてはまる」
 (2+1)は「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」の合計です。
 御協力ありがとうございました。



No		質 問	4 + 3 (%)	2 + 1 (%)
1	学校が楽しい	子 学校は楽しいですか。	91	9
		保 お子様は、学校に楽しく通っていますか。	95	5
		教 児童は、学校で楽しく過ごしていますか。	100	0
2	教育目標	子 あなたは、学校のめあてや目標を知っていますか。	86	14
		保 あなたは、学校の教育方針や教育目標をご存じですか。	91	9
		教 あなたは、学校の教育方針や教育目標を理解し、教育活動を実践していますか。	100	0
3	学習意欲	子 あなたは、進んで学習に取り組んでいますか。	84	16
		保 お子さんは、意欲的に学習に取り組んでいると思いますか。	76	24
		教 児童は、意欲的に学習に取り組んでいると思いますか。	100	0
4	授業について	子 授業は、わかりやすいですか。	89	11
		保 お子さんは、授業がわかりやすいと言っていますか。	82	18
		教 あなたは、わかる授業づくりに努めていますか。	100	0
5	家庭学習	子 あなたは、家庭で宿題や課題等、家庭学習に取り組んでいますか。	94	6
		保 お子さんは、家庭で宿題や課題等、家庭学習に取り組んでいますか。	82	18
		教 あなたは、家庭学習の習慣が身に付くように指導していますか。	64	36
6	友達への 思いやり	子 あなたは、友達を大切にしていますか。	99	1
		保 お子さんは、友達を大切にしていると思いますか。	98	2
		教 あなたは、子どもに友達を大切にすることを指導していますか。	100	0
7	あいさつ	子 自分から進んであいさつや返事ができていますか。	92	8
		保 お子さんは、自分からあいさつができていますか。	86	14
		教 児童は、自分から進んであいさつをしていますか。	54	46
8	心の教育	子 あなたは、自他の命を大切に、感謝の気持ちをもって生活していますか。	96	4
		保 学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。	94	6
		教 あなたは、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていますか。	100	0
9	健康づくり	子 あなたは、健康に気を付けて生活していますか。(食事、運動、睡眠等)	94	6
		保 お子さんは、健康に気を付けて生活していると思いますか。(食事、運動、睡眠等)	91	9
		教 あなたは、健康に気を付けて生活することを指導していますか。(食事、運動、睡眠等)	100	0
10	一人一人の 児童理解と 尊重	子 先生方は、あなたのよさやがんばりを認めてくれますか。	95	5
		保 学校は、一人一人の子どもを大切にされた指導や対応ができていますか。	92	8
		教 あなたは、一人一人の子どもを大切にされた指導や対応ができていますか。	100	0
11	いじめ問題 対応	子 先生方は、いじめがあったときよく話を聞いて対応してくれると思いますか。	96	4
		保 学校では、いじめがあったとき、すぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。	92	8
		教 あなたは、いじめがあったとき、すぐに話を聞いて対応していますか。	100	0
12	学校の支援 体制	子 学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。	98	2
		保 学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。	94	6
		教 あなたは、子どもが学習や生活で困ったことがあったとき、すぐに話を聞いて対応していますか。	100	0
13	安全と事故 防止	子 自分の身は自分で守ることを意識して行動していますか。	98	2
		保 学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。	99	1
		教 あなたは、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいますか。	100	0
14	施設・設備の 改善・充実	子 学校の施設・設備は整っていると思いますか。	89	11
		保 学校の施設・設備は整っていると思いますか。	89	11
		教 学校の施設・設備は整っていると思いますか。	91	9

15	家庭や地域との連携協力	子	保護者や地域の方々を行う活動は充実していますか。	86	14
		保	学校は、市や地域の環境・施設・人材を教育活動に活かしていると思いますか。	95	5
		教	学校は、市や地域の環境・施設・人材を教育活動に活かしていると思いますか。	100	0
16	前日の準備	子	忘れ物をしないように前の日に準備をしていますか。	78	22
		保	お子さんは、学校の用意を前日に行っていますか。	80	20
		教	児童は忘れ物なく、学校の用意をしていますか。	82	18
17	そうじ	子	そうじは、むだ話をせず、きれいにしようと取り組んでいますか。	82	18
		保			
		教	児童は、熱心にそうじに取り組んでいますか。	91	9
18	読書	子	学校や家で、本を読んでいますか。	74	26
		保			
		教	児童は、進んで読書をしていますか。	91	9
19	家庭での会話	子	学校のことを家の人によく話していますか。	82	18
		保	お子さんは、学校の様子を家で話しますか。	81	19
		教			
20	特別支援	子			
		保	学校は、特別支援教育の充実に努めていると思いますか。	94	6
		教	あなたは、特別支援教育の充実に努めていますか。	100	0
21	行事時期・内容	子			
		保	学校は、行事の時期や内容を適切に行っていますか。	96	4
		教	学校行事の時期、内容は適切であると思いますか。	100	0
22	開かれた学校	子			
		保	学校は、授業参観や保護者会など、開かれた学校づくりに努めていますか。	98	2
		教	学校は、授業参観や保護者会など、開かれた学校づくりに努めていると思いますか。	100	0
23	情報発信	子			
		保	ホームページや学校・学年だよりで学校の様子が家庭に伝わっていますか。	97	3
		教	ホームページの更新、学校・学年だよりは適切に発信されていると思いますか。	100	0

【結果考察と今後の取り組み】

I 全体的に

・児童、保護者、教職員とも子どもたちが学校生活を楽しみ、安心して登校していると感じている。
 ・心情面に関することは肯定的な回答が90%を超えている。児童・保護者との信頼関係はおおむね築かれていると思われる。今後もより一層信頼関係を保てるよう努力していく。

II 質問項目別

・教育目標について、保護者の多くは学校教育目標を理解している。学校だよりやホームページをよく見ていることなどから、学校教育に関心をもっていることが感じられる。
 ・学習意欲・家庭学習について、児童、教職員は前向きに学習していると感じている。保護者は、児童の意欲は十分と感じていない。これは、「家庭学習の取り組み」「家庭での読書」が十分でないと感じていることからと思われる。今後、家庭学習においては、宿題だけでなく、児童自ら興味のあることや苦手を克服するような計画を立てる支援を行っていく。

・読書について、児童はあまり読書をしていないと感じているが、図書室の本の貸し出し冊数はとても多い方で、特に高学年になってもその傾向がある。児童は家庭での読書量が少ないと感じているからだと思う。今後も、図書委員会を中心に読書イベントを企画したり、図書ボランティアや司書などによる読み聞かせにより様々なジャンルの本を紹介したりして、読書の楽しさを伝えていく。また、読書を家庭学習の一つとして推奨していく。

・あいさつについては、児童と教職員の意識に差がある。児童はあいさつ運動などに取り組んだという思いから回答している子が多いと思われる。教職員は、通年で考えたとき、まだ児童自らが進んであいさつをしていることは十分でないと感じている。今後、「進んであいさつをする」とはどういった姿か、「どのような場面であいさつをする」とよいのか、具体的な指導をしたり、気持ちのよいあいさつをしている児童を紹介する機会を増やしたりしていく。

・前日の準備について、児童が家庭での生活の中で、前日準備が習慣化するように呼びかけていく。特別に必要なもの(図画工作科で使うものや、保護者に準備してもらうもの等)については、これまで同様、学年だより等で早めに呼びかける。

III 学校関係者評価(地域住民、PTA顧問、PTA役員)より(抜粋)

・六合小中学校は支援体制ができていと思う。多くの先生がいろいろな目で見ている。
 ・いじめではないかもしれないが、いじめにつながるような行為は、先生がいないときにおこるようだ。気を付けてみてほしい。
 ・いじめを發展させないために誰かが気付き、見つけることが大切。先生だけでなく、保護者から些細な変化に気付いたら先生に連絡するとよい。
 ・全体的に肯定的な回答が多いがゆえに、「命を大切に」「自分のよさを認めてくれる」「いじめがあった時にすぐに対応してくれる」の否定的な回答の児童数に気がなる。→学校ではより一層、一人一人に目を配り、変化を見逃さず、気になったらすぐに話を聞き、全職員で対応していく。